



台湾・東アジア宣教

派遣教会	ジェームズ・スミス牧師	wakabapastor@gmail.com
若葉聖書バプテスト教会	2024年2月	宣教師: 鈴木しのぶ

能登半島地震の影響がまだ続いていることを覚え、復興のためにお祈りしています。台湾は2月に新年を迎え、民国暦113年となりました(今年は、中華民国成立から数えて113年目に当たります)。語学学校では新学期が始まり、ベトナム、タイ、フランス、カナダ、日本からの11名の同級生と共に学んでいます。皆様の弛みないお祈りに心から感謝いたします。

高齢者施設の訪問

以前から姉妹方が高齢者施設訪問に誘ってくださっていましたが、語学学校や他の奉仕との兼ね合いでなかなか叶いませんでした。先日、初めて参加できたことを主に感謝します。姉妹方は既にこの施設に数か月通っています。簡単な讃美、聖書からのお話、時によって体操をしたり、季節の工作をします。神様に感謝したいことは、まず、バイクで30分程度の距離にあるこの施設に自分で行くことができたことです。皆様がいつも交通の安全を祈ってくださり、どうもありがとうございます。また、話されている中国語の内容はほとんどわからなかったのですが、それでも利用者の方々と触れ合ってきました。姉妹方が中国語から台湾語に切り替えて話すと、皆さんの顔がパッと明るくなったようでした。お一人、日本語の分かる方がおられ、私に向かって「あいうえお」と仰いました。私が童謡を口ずさむと、一緒にハミングしてくださいました。中国語の力はまだまだ不十分で、台湾語に関しては全くわかりませんが、日本語がわかることを主に感謝します。台湾の日本語世代の方への伝道を改めて認識しました。



他の学生との交流

東南アジアにおける日本軍の行為について、少し知っている気でしたが、まだまだ知らないとわかりました。語学学校で、ふと第二次世界大戦中の各国の歴史に話が及びました。ベトナム人の同級生三人が口々に私に、1945年の日本軍による食糧徴発により200万人が餓死したと伝えました。何年何月何日に何があったのだと語気を強めて話す同級生たちに、各国の歴史や人々の心に知らないうちに関わっ

ていることを知りました。現在、世界で進行している戦争も同様に後の世代まで影響を与えることでしょう。福音をお伝えするにあたり、改めて、どんなに大きな困難よりも大きい神様に拠りすがりたいと思われています。

ある姉妹のお見舞い

頸椎の手術をした姉妹の回復を祈っていましたが、他の姉妹から一緒に訪問しようと誘っていただいて、ご自宅に伺いました。姉妹が運転するバイクの後ろに横座りという台湾式の(二人乗りは合法です)方法で伺いました。手術をした姉妹は、クリスマスに私をドライブに連れて行ってくださいました。ご両親がクリスチャンで家に聖書があり、内容は知っていたのですが信じていませんでした。お母様が召された後、大変苦しい時期を過ごされ、ある夜に食事をしようとして外に出た際に、山頂教会の十字架が目に入り、泣きながら会堂に入ったそうです。そこでカラーズ牧師ご夫妻に導かれて、イエス様を信じ救いを受け取りました。9時間の手術を受け、3ヵ月の安静が必要です。必死に主にすがるW姉妹のためにお祈りください。訪問に行こうと誘ってくださった姉妹とW姉妹の友情を主に感謝します。皆様の祈りに励まされて、このように大切な台湾の人々と関わっています。



小朋友、你好！ しゃおぼんよう、にーはお！

【前回のこたえ】 熱狗 = ホットドッグ

熱…ホット + 狗…いぬ →



では、「珍珠奶茶」は何でしょうか？

【ヒント】「奶」は牛奶(ミルク・ぎゅにゅう)のことです。



こたえは、じかいのおたのしみです。ざいじえん！

